

講座番号	開講日	令和5(2023)年 8月2日(水)	定員	研修	講義	○
10	講座名	図画工作(I)	15名	形態	実技	○
	集合場所	十勝教育研修センター	半日受講 否		演習	
					協議	

日程	講座内容	使用室名	担当講師
9:45 10:00	【開講式】 【図画工作についてもっと知ろう!①】 レクチャー ○図画工作のねらいと評価について ○図画工作の指導について ○図画工作と他の教科との関連について ○実技を通して指導方法、用具の使い方、安全指導について学ぶ。 スクラッチアートについて知ろう <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ○図画工作のねらいが分かると授業の指導方法が変わります。 ○子どもが自己肯定感や他者理解する機会も図工の授業の中にあります。 </div>	美術室	服部 和樹 (上士幌中) 金子 里奈 (若葉小)
12:00	《昼食・休憩》		
13:00 16:00	【実技】 ①絵画的表現 ②デザインの表現 ○用具の使い方(ニードル) ○スクラッチアートの制作 *制作過程で表現方法などのヒントを出します。 *制作途中に交流します。(他からヒントをもらう。) ○活動のふりかえりとまとめ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ○スクラッチアートの作品は、黒いプラバンをニードルでひっかきながら作品を作ります。高学年向きですが、作品の完成度が上がるので、子どもたちが図工に自信が持てます。 </div>	美術室	服部 和樹 (上士幌中) 金子 里奈 (若葉小)
持ち物	<ul style="list-style-type: none"> ・作業しやすい服装 ・筆記用具 ・昼食(外出可)、飲み物 	留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・一日日程です。 ・用具がない場合は、貸すこともできます。

第19期事業実施計画における研修内容			
○強く表したいことを心の中に思い描き、より美し創造的かつ心豊かに表現することができる指導 ○自然の造形の美しさや「美の創造」のすばらしさを感じ取り味わい、自らの人生や生活を心豊かにする主体的で創造的な指導 ○表現や鑑賞の活動を通して、形や色彩、材料、光、造形的なイメージを捉える指導 ※○の中から1つ	関連する指標	a 教職に必要な素養	
		b 学習指導	○
		c 生徒指導	
		d 特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応	
		e ICTや情報・教育データの利活用連携	○